



校長室だより

令和7年度 竜北東小学校 第4号
文責 校長 服部 正
学校ホームページQRコード → →
【随時更新予中！是非ご覧下さい！】



【学校教育目標】

「人にやさしく しっかり学ぶ！ 夢を育む『チーム東』」 ～ ふるさとを愛し、仲間とともに一人ひとりが輝く学校 ～

いよいよ夏休み！一つしかない大切な命 自分で守る意識をもって過ごしましょう

今年は、観測史上最も早い「6月の梅雨明け」となりました。例年この時期は、梅雨末期の大雨等を想定して、「休校」等の判断基準や登下校における連絡方法、速やかな「引き渡し」の実施など、子どもの命を守るためにいざというときどうするか「確認」や「訓練」を行い、その備えとしています。

今年はこれに加え、暑さ指数(WBGT)や熱中症警戒アラートを活用した「熱中症予防」の徹底、「落雷」等を含めた危機管理マニュアルの見直し、消防署の指導による「心肺蘇生法を中心とした救命救急訓練」の取組など、「酷暑」による危険への備えにも時間をかけて取り組みました。

また、子どもたちには、水難事故防止のための「着衣泳」の実施、保護者の皆さんには、「地域の災害リスクと家族の命を守るための備え」と題した講演会(氷川町PTA連絡協議会主催)のご案内やPTA新聞・ホームページによる講演内容の周知を行ったところです。

子どもたちはいよいよ夏休みに入ります。「酷暑」「水難事故」「交通事故」「落雷事故」等、子どもたちを取り巻く危険からどのように自分の命を守るか、それぞれのご家庭でしっかりとお子さんとお話をしていただき、「自分の大切な命は自分で守る」意識の高揚を図っていただきますようお願いします。



授業参観日を活用した「引き渡し」訓練



暑さ指数(WBGT)を活用した児童への注意喚起



心肺蘇生法を中心とした救命救急訓練(職員研修)



「あわてずに、浮いて、救助を待とう」(着衣泳)

氷川町教育講演会(氷川町PTA連絡協議会主催)

「地域の災害リスクと家族の命を守るための備え」

氷川町 PTA 連絡協議会と青少年育成町民会議の共催による教育講演会が、氷川町文化センターで開催されました。

八代市出身の気象予報士・防災士として有名な早田 螢さんを講師として迎え、「地域の災害リスクと家族の命を守るための備え」という演題で防災に関するご講演いただきました。

「氷川町ハザードマップ」を活用した演習では、高潮の際の浸水地域を確認し、避難場所や経路等について考えました。

また、「くまもとマイタイムライン」を活用した演習では、各々の家庭における避難行動や命を守るための判断について、どのように考えればよいか、実践的なアドバイスがありました。

参加された本校の保護者の方から、今日のような講演を子どもたちにも聞かせ、家族ぐるみで防災について考えてみたいとの声がありました。

防災を学ぶことは、これから起こる災害の未来を知ることであり、一人では対応できないからこそ家族や地域ぐるみで学ぶことが大切だと感じました。



「氷川町教育講演会」の様子

低学年棟の大型修繕が始まりました～南門での工事車両との離合にご注意ください～

待ちに待った低学年棟の大型修繕が始まりました。低学年棟は、右記の写真のとおり足場が組まれ、準備のために工事車両が行き来しています。これから、夏休みの期間を使って、雨漏り防止のための「屋根」の修繕がなされます。その後、室内の「天井」の修繕。そして最後に、「床」の修繕と進んでいきます。修繕の進捗を見ながら、消防施設の点検や設置機器の確認等もなされています。

子どもたちが安全に、そして安心して過ごせるように使えるようになるには、これからのある程度の期間を必要とすることと思いますが、未来の竜東っ子のためにも末永く使用できるよう万全を期していきたいと思っています。



足場が組まれ、工事事務所が設置された低学年棟